

《ふれあい体操会》

- 日時 8月28日(日)
  - 時間 午前8時30分
  - 場所 清水小学校運動場
- ※雨天時は、体育館

☆怪永公民館

《いびがわ祭りの巡回パトロール》

- 日時 8月7日(日)
- 時間 午後7時30分集合
- 場所 近鉄揖斐駅

《シヤフルボード大会》

- 日時 8月21日(日)
- 時間 午前8時30分
- 場所 揖斐川体育館

☆小島公民館

《夏祭り踊ろう会》

- 日時 7月31日・8月3・4・10・12・17・19日
  - 時間 午後4時
  - 場所 小島小学校体育館
- (4・19日は午後7時30分)

《体験教室『鮎をつかもう&竹パンを焼こう』》

- 日時 7月31日(日)
  - 時間 午前9時受付
  - 場所 朝鳥公園
- ※参加費200円

《家庭教育学級『親子ちょボラ・尚和園へ行く』》

- 日時 8月5日(金)
- 時間 午前9時30分
- 場所 尚和園

《郡上踊り体験学習》

- 日時 8月6日(土)
- 時間 午後5時
- 場所 郡上八幡

- 日時 8月20日(土)
  - 時間 午後6時
  - 場所 小島小学校グラウンド
- ※みなさんの参加お待ちしております！

《夏祭り》

- 日時 8月20日(土)
  - 時間 午後6時
  - 場所 小島小学校グラウンド
- ※みなさんの参加お待ちしております！

《みんなの広場》

- 日時 8月6・13・27日(土)
- 時間 午前9時
- 場所 小島公民館

☆谷汲公民館

《第1回夏休みラジオ体操大会》

- 日時 8月6日(土)
- 時間 午前7時
- 場所 谷汲総合運動場

☆春日公民館

《ゲートボール大会》

- 日時 8月21日(日)
  - 時間 午前9時
  - 場所 春日小学校グラウンド
- ※雨天時は中止

☆久瀬公正公民館

- 日時 8月13日(土)
- 時間 午後3時～6時
- 場所 公正公民館

☆金魚すくい大会&公正夏まつり

- 日時 7月31日(日)～8月3日(水)
- 時間 7月31日(日) 13時～16時
- 時間 8月1日～3日 9時～12時
- 場所 藤橋公民館

☆青少年部会 わら細工教室

- 日時 7月31日(日)～8月3日(水)
- 時間 7月31日(日) 13時～16時
- 時間 8月1日～3日 9時～12時
- 場所 藤橋公民館

☆坂内公民館

《踊り練習会》

- 日時 8月4日(木) 11日(木)
- 時間 19時30分

■場所 坂内交流センター

《納涼盆踊り大会と打上花火》

- 日時 8月13日(土)
  - 時間 盆踊り19時 花火21時25分
  - 場所 坂内小中学校運動場
- ※雨天時 坂内小中学校体育館

※花火大会は今年も地域住民と関係者のご協力により実現します。

中央公民館プチギャラリー

- 臨書小品展 坪井進(揖斐) 7月23日～8月4日まで
- 四季と語らう諸家の里 工芸品各種(春日) 8月6日～8月18日まで
- 洋画展 故 杉山忠雄(谷汲) 8月20日～9月1日

窯サシ・ギャラリー(谷汲)

- 油彩展 成瀬岩雄(揖斐) 7月23日～8月4日まで
- 滝のある風景写真展 須原英雄(怪永) 8月13日～8月25日まで
- トルペインティング展 吉野純子(市場) 8月27日～9月8日

学校だより

思いやりの心を育てるたてわり活動

～北方小中学校～

北方小学校では一年生から六年生までの児童を十のグループに分けた、縦割りグループで色々な活動をしています。

毎週木曜日の朝は縦割り遊びです。十五分間の短い時間ですが、高学年が一年生の子でもいっしょに遊べる遊びを決め、楽しく過ごしています。転んではがをした一年生を高学年の子がだっこして保健室につれて来るといった光景も見られました。六掃除も縦割りで行っています。

年生が班長になり、低学年には低学年なりにできる内容を分担したり、掃除の仕方を教えたりしながら上手に掃除を進めています。

ふれあいウォーキングの様子



先日児童会行事として、裏山の「創造の森」でふれあいウォーキングを行いました。グループごとにポイントをさがして歩き、ポイントではクイズやゲームをしました。結構急な坂道もありましたが、励まし合いながら全員が歩ききました。中には6年生の子が低学年の子の水筒を持ってあげる姿やゲームで失敗した子を責める言葉が出たとき「責めたらあかんよ」と指導している高学年の姿もありました。

昨年の縄跳び大会の様子



さらに二期の運動会もこの縦割りグループをもとに赤白の団編成をします。また、三期には縦割りグループ対抗の8の字とび(長縄跳び)の大会も予定しています。

これらの活動を通して高学年の子にリーダー性や思いやりの心が育っていくことを願っています。また、低学年の子はこのような高学年の姿に触れ、憧れを抱いたり感謝の気持ちを持ちたりすることだと思えます。そして、良き伝統として引き継いでいってくださることを願っています。